

EDGE TOKYO MEETING 2012

SEPTEMBER 7TH FRI.

PRESENTER'S PROFILE 01

西田治子 (にしだ はるこ)

IMPACT Foundation Japan 事務局長

東京大学卒業後、シンクタンク研究員として、産業・社会の情報化関連政策の調査研究に従事。ハーバード・ケネディスクール大学院に留学後、1992年マッキンゼーに入社。コンサルタントを経て、北アジア地域のリサーチ・マネージャーとして勤務のかたわら、知の創出・イノベーションを可能とする組織作りをテーマに、講演・執筆等も行う。

2011年、世界の起業家、イノベーター、起業促進機関と連携し、起業家精神の育成・起業促進、イノベーションを推進するIMPACT Foundation Japan（代表理事：黒川清）の創設に参加。現在は、事務局長として、起業家を育てるエコシステム形成を目指し、TED x Tokyo、Global Entrepreneurship Week等のイベント事業、東北大震災復興事業等に取り組んでいる。

<http://impactjapan.org>

三谷宏治 (みたに こうじ)

1964年大阪生まれ、福井育ち。小1のとき、読みかじりを人に教える快感に目覚め、駿台予備校では教えることの技術に衝撃を受ける。東京大学理学部物理学科卒業後19年半、ボストンコンサルティンググループ、アクセンチュアで戦略コンサルタントとして働く。2003年から06年までアクセンチュア戦略グループを統括。途中、INSEADでMBA修了。2006年から教育の世界に転じ、社会人教育と同時に、子どもたち・親たち・教員向けの授業や講演に全国を飛び回る。テーマは「決める力」「発想力」と「生きる力」。現在KIT虎ノ門大学院教授の他に、早稲田大学ビジネススクール、グロービス経営大学院で客員教授、放課後NPOアフタースクール理事、永平寺ふるさと大使、放課後NPOアフタースクール理事、NPO法人3keys理事、永平寺ふるさと大使。著書多数。『一瞬で大切なことを伝える技術』（2011、かんき出版）は啓文堂書店2012ビジネス書大賞受賞、3万部を超えるロングセラーに。

<http://www.mitani3.com>

SOMEONE'S GARDEN

フリーペーパー「サムワズガーデン」の発行を始め、デザインからアイデア、アプリ開発から編集、取材、出版、映像制作、イベント企画制作まで幅広く請け負うCreative Agency。スペースシャワーTVやGivenchy Perfumes、NIKE、KENZO perfumes、Benetton、CIA、NANO UNIVERSE、BEAMS、など様々な企業とのコラボレーションを展開。2011年にはモトローラより発売のPhotonプロモーションの映像制作・冊子制作・イベントの企画「Social 0.0 LAB」全体のE.C.D.を務める。

<http://someonesgarden.org>

西村大助 (にしむら だいすけ)

東京大学大学院総合文化研究科生命物理学修士取得。博士中退。同時期に画家活動を開始。01年にアーティストビザを取得し、ニューヨークに渡り、雑誌『TOKION』のWebデザイナー兼エディター（兼ショップスタッフ）として勤務。在米中はアートスペースCAVEにアーティスト・イン・レジデンスとして住み、毎月オープンスタジオ兼展覧会を開催するほか、Transplant Galleryでの個展（2003年）や、オノ・ヨーコ、キム・ゴードンらが参加した『NEWS FROM HOME』展（2004年）などにも参加する。並行してインディーズバンドDoroとしてライブ活動も展開。帰国後は『TOKION JAPAN』の復刊に編集責任として携わり、「2004/2005 Tokion Creativity Now(ラフォーレミュージアム原宿)」などを企画。07年に「SOMEONE'S GARDEN」を立ち上げ、フリーマガジンの発行、アートイベントや展覧会、音楽イベントの企画運営、映像制作、ライブ活動などを精力的に展開している。また、Webデザイナーとしても、『TOKION』『ecocolo』『スペースシャワーTV』『Myx』などのサイト制作や、iPhone・スマートフォンアプリ開発を手がける。「オト」の散文詩を追求し続けるミュージック・バンドechosticsとしても活躍中。

津留崎麻子 (つるさき あさこ)

早稲田大学大学院修士課程中より、映画配給会社ユーロスペース配給・宣伝部、川崎市市民ミュージアム映像部、東京国立近代美術館フィルムセンター広報部にて、フィルムとデジタルの過渡期のなか発展と普及につとめる。その後、ワコールアートセンターSPIRAL広報部にてアート事業のメディア配信、主にweb担当として勤務し、映画配給会社アップリンクで配給・宣伝を担当した。最近では、大型野外アートフェスティバル「ひかりまつり」での映像作品発表、バンド「犬式」プロモーション映像の制作、映画上映会の企画など精力的に活動中。

株式会社 plaplax

2002年頃より近森・久納と算とのコラボレーションが始まる。2004年に有限会社plaplaxを創設。現在は、株式会社プラブラックスとして、メディア・アート作品制作と同時に、大学との共同研究、公共空間や商業施設等の演出も手がける。

<http://www.plaplax.com/>

近森 基 (ちかもり もとし)

1971年東京都生まれ。1996年頃からメディアアーティストとしての活動を開始し、2000年から、久納鏡子と共にメディア・プロダクツ・ユニット“minim++”(ミニムプラプラ)を立ち上げる。影絵や積み木、絵本など、子どもの遊びや玩具をモチーフにしたインタラクティブな作品を国内外で発表する。1998年、第一回文化庁メディア芸術祭デジタルアート・インタラクティブ部門大賞受賞。

寛 康明 (かけい やすあき)

1979年京都府生まれ。博士（学際情報学）。実世界指向インタラクティブメディアの研究開発の傍らメディア・アート作品制作を行い、SIGGRAPH、Ars Electronica、文化庁メディア芸術祭などで作品を発表。2004年、NHKデジタルスタジアム年間グランプリなど個人での受賞も多数。現在は、慶應義塾大学環境情報学部准教授としてアカデミック分野での活動も行う。

PRESENTER'S PROFILE 02

指出一正 (さしでかずまさ)

月刊ソトコト編集長

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現『ソトコト』編集長。ロハス発祥の地と言われる、アメリカ・コロラド州ボルダーや、アフリカ、アイスランド、中国の現地取材を担当。趣味はフライフィッシング。民俗学や手仕事の分野にも興味があり、両方の要素から東北に惹かれ、出かけることが多い。昔の日本人に通じるひとつの村の暮らしぶりが見える地域も好きで、充電のため、アマゾン、パプアニューギニア、モンゴルなども旅する。ダウン症の子どもたちが集まるお絵かき教室「アトリエ・エー」には、5年半前からスタッフとして参加している。

<http://www.sotokoto.net/>

鈴木菜央 (すずきなお)

greenz.jp 発行人 / NPO 法人グリーンズ代表理事

greenz.jp 発行人 / NPO 法人グリーンズ代表理事 76年バンコク生まれ。6歳より東京で育つ。高校卒業後、阪神淡路大震災のボランティアを経験、99年よりNGO アジア学院にて1年間自給自足コミュニティでの農的生活を経験。2000年より外資系建築コンサルタント会社にて2年勤務、02年より3年間「月刊ソトコト」にて編集・営業として勤務。05年に独立、フリーランスとなり、06年「あなたの暮らしと世界を変えるグッドアイデア」をテーマにしたWebマガジン「greenz.jp」を創刊。07年世界数都市で行われている、サステナビリティをテーマにしたネットワークパーティの東京版「green drinks Tokyo」を開始。2010年日本全国でgreen drinksを行う「green drinks Japan」活動を開始（2012年4月現在70か所で開催）。2011年暮らしと世界を素敵に変えるグッドアイデアのつくり方を学び、自ら主役となってカタチにしていく「green school Tokyo」を展開。プライベートでは自宅を千葉県いすみ市に移し、妻、子ども2人と持続可能なライフスタイルを模索中。

<http://greenz.jp/>

松岡一久 (まつおかかずひさ)

株式会社エナジーラボ代表取締役 / NPO 法人ピープルデザイン研究所理事

1960年生まれ。神戸大学工学部卒。1級建築士。株式会社環境事業計画研究所を経て、株式会社浜野商品研究所（現在の株式会社北山創造研究所）に入社。2007年株式会社エナジーラボ設立

主な著者：「現場主義」（共著 2006年 総合ユニコム）、「実践 賑わい デイバロップメント」（2010年 ジャパンプランニングアソシエーション）

主な仕事歴：北山創造研究所においてサンストリート（東京・亀戸）、ピナウオーク（神奈川・海老名）、アスナル金山（愛知・名古屋）、横浜ベイクォーターをはじめ20以上のプロジェクトをマネジメント。

私達は、建築プロデュースによる賑わい創りはもとより、ファンコミュニティ発想による都市名所（ソーシャル・ハブ）創りを模索します。

私達は、構想力と実践力で、事業価値の最大化を実現をするプロジェクト・エナジャイズ（元気化）の達人集団です。

<http://www.energy-labo.com/>

木下 音 (きのしたひとし)

一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス代表理事 / 内閣官房まちづくり伝道師 / 熊本城東マネジメント代表取締役 など

高校時代より早稲田商店街の活性化事業に参画、平成12年に全国商店街の共同出資会社である株式会社商店街ネットワークを設立、初代社長に就任。平成16年より経済産業研究所、東京財団の研究員としてまちづくり三法の改正や世界各国の中心市街地再生プロジェクトの調査研究に従事。平成20年より熊本城東マネジメント株式会社、一般社団法人まちづくり役場とくしま等のまちづくり会社を設立し、札幌市、盛岡市、名古屋市、北九州市、長崎市等では現地のまちづくり会社と共に自主財源事業と地区の生産性改善、再投資を繰り返す地区経営プログラムを推進。

平成22年、これら全国各地の事業の一体的推進を行うため一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンスを設立。内閣官房まちづくり伝道師、中小機構商店街活性化アドバイザー / 中心市街地活性化アドバイザー、総務省人材ネットメンバー。学陽書房「まちづくりの経営力養成講座」、学芸出版「コミュニティビジネス入門」など。

<http://areaia.jp/>